

あさどや  
安里屋ユンタ

チュラマナ

ふだん歌われるよりも、スローな唄ですよ

やすらぎますネ～

アサドヤ  
サー 安里屋のクヤマにヨ サーユイユイ あん<sup>チュ</sup>美<sup>マ</sup>らさ 生りばしヨ

\* またハーリぬ ツィンダラ カヌシャマヨー

イミ  
サー 幼<sup>アファ</sup>しゃから 美<sup>マ</sup>り生りばしヨ 小<sup>クユ</sup>さから 白<sup>シル</sup>さ産<sup>シ</sup>でいばし..

ミザシシュ ク  
サー 目差主ぬ 乞ゆたらヨ ア<sup>ヤ</sup>当たりよ親ぬ 望<sup>ヌズミュ</sup>むたヨ

メザシシュ バ ウパ  
サー 目差主や 我<sup>ア</sup>な否<sup>ヤ</sup>ヨ 当たりよ親<sup>ク</sup>や 是<sup>ユム</sup>りや嫌ヨ

ナユ  
サー 何故<sup>ウパ</sup>でいから 否<sup>イカ</sup>ですヨ 如何<sup>ユム</sup>でから嫌<sup>ユム</sup>ですヨ

アトゥ  
サー 後<sup>ウム</sup>のこと 思<sup>ドゥ</sup>いどヨ スラ<sup>タミ</sup>空<sup>カンガ</sup>の為<sup>ドゥ</sup> 考<sup>ドゥ</sup>やどヨ

スマ ヌ ブドゥ ム  
サー 島<sup>アトゥ</sup>の夫<sup>ヌ</sup> 持<sup>タミ</sup>ちやばどヨ 後<sup>アトゥ</sup>の<sup>ヌ</sup>為<sup>タミ</sup> あるですヨ

サー 安里屋のクヤマという人はね あんなにキレイに 生まれてさ

\* さあさあ一緒に囃そうよ ころろ寄せあった美しい人よ

サー 幼いころから 美しく生まれて 小さいときから 白く生まれてさ

サー 役人の目差主が 嫁にと請うたらさ えらい役人が 嫁にと望んだらさ

サー 目差主なんか 私は嫌だよだって えらい役人なんか 私は嫌だよだって

サー 何故に 嫌なんですか 如何してでも 嫌ですよ

サー 後々のことを 思ってさ 行く末 身空のことを 考えてさ

サー 島の夫を 持つことはさ 後々のために 大切なことですよ

